

社団法人 日本ボディビル連盟
平成21年度 臨時総会議事録(抜粋)

◇ 日 時 平成21年10月11日(日) 15:00～18:50

◇ 場 所 コンベンションホールAP浜松町
東京都港区芝公園 2-4-1 ダヴィンチ芝パークB館地下1階 TEL.03-5405-6109

◇ 会長挨拶 21年度臨時総会に皆様全国各地から出席誠にご苦労様です。今年はオリンピック日本招に残念ながら失敗しました。また、政治もガラリと一変しました。そういった状況でボディビル界もこれから新たな出発と新たな方向性を目指してやっていく状態です。国際的にもいろいろ問題がありましたけれども我々は国際連盟IFBBとしっかり連携していくという方向ですすめております。それらを含めまして、更にボディビルが躍進する為に様々な懸案事項がありますので皆様のご協力をお願いします。

◇ 議長選出 議長は玉利齊会長を選出。

◇ 定足数の確認 正会員総数58名。本日出席正会員32名、委任状による出席正会員26名、欠席正会員0名、合計出席正会員58名により正会員総数の過半数を上回り、定款第24条に基づき総会は成立。

【第一号議案】平成21年度前期事業報告について

1. 国内事業

- (1) 第13回日本クラス別ボディビル選手権大会
開催日:平成21年7月5日(日) 会 場:岡山市民会館
- (2) 第1回日本クラシックボディビル選手権大会
開催日:平成21年7月5日(日) 会 場:岡山市民会館
主 管:岡山県ボディビル連盟 実行委員長:栗井直樹 岡山県連盟理事長
- (3) 第14回オールジャパンミスフィットネス選手権大会
開催日:平成21年8月2日(日) 会 場:パークガーデンプレイス
- (4) 第3回オールジャパンミスボディフィットネス選手権大会
開催日:平成21年8月2日(日) 会 場:パークガーデンプレイス
主 管:茨城県ボディビル連盟 実行委員長:磯野武夫 茨城県連盟理事長
- (5) 第17回日本女子チャレンジカップボディビル選手権大会(旧名称日本女子新人)
開催日:平成21年8月23日(日) 会 場:きゅりあん(品川区立総合区民会館)
- (6) 第9回ミス21健康美大会
開催日:平成21年8月23日(日) 会 場:きゅりあん(品川区立総合区民会館)
主 管:日本社会人ボディビル連盟 実行委員長:五十嵐清四郎 日本社会人連盟理事長
- (7) 第20回ジャパンオープンボディビル選手権大会
開催日:平成21年9月6日(日) 会 場:エルおおさか
- (8) 第26回ジャパンミックスドペアボディビル選手権大会
開催日:平成21年9月6日(日) 会 場:エルおおさか
主 管:大阪ボディビル連盟 実行委員長:荒木 章 大阪連盟副会長
- (9) 第21回日本マスターズボディビル選手権大会
開催日:平成21年9月20日(日) 会 場:江戸川区総合区民ホール
実 行:JBBFマスターズ委員会 実行委員長:磯村俊夫 マスターズ委員会委員長

2. 国際事業

(1) 第8回日韓親善ボディビル選手権大会

開催日:平成21年月6日11日 開催地:韓国 ソウル
監督 吉田 進 日本ボディビル連盟副会長
コーチ 栗原 信行 日本ボディビル連盟理事 選手強化委員

(2) 第8回ワールドゲームズ2009

開催日:平成21年月7日18日～19日 開催地:台湾 高雄
団長 玉利 齊 日本ボディビル連盟会長
副団長 吉田 進 日本ボディビル連盟副会長
監督 朝生 照雄 日本ボディビル連盟選手強化委員長
審査員 藤原 達也 日本ボディビル連盟副会長

(3) 第43回アジアボディビル選手権大会

開催日:平成21年7月23日～28日 開催地:インド オーランガバード
役員 玉利 齊 日本ボディビル連盟会長
監督 藤原 達也 日本ボディビル連盟副会長

アジア選手権については、従来の連盟(ABBF)がIFBBとの間にトラブルがあり現在執行停止になっている。その為IFBB傘下の新しい組織(AFBB)がアジアを統括する連盟としてこの大会をインドで開催した。

ABBFはIFBBよりドーピング問題を指摘され反発し協調性のない行動をとっている。詳しくはJBBFホームページや雑誌にも掲載している。日本は国際組織を重視しIFBBの傘下として新しい組織(AFBB)での第1回の大会に参加した。AFBBの加盟国はインド、バーレーン、クエート、カタール、スリランカ、日本、韓国、中国、カザフスタン、ウズベキスタン、モンゴル、バングラデシュ、パレスチナ、イラク、レバノン、ヨルダン、ミャンマー、アフガニスタン、シリアの19カ国。このような中AFBBでの第1回の大会に日本選手は全員入賞という好成績となったことが、団長の玉利齊会長より報告され、第一号議案は全会一致で承認された。

【第二号議案】 新規加盟クラブ及び退会クラブについて

1. 新規加盟クラブ

(1) 所属:愛知県連盟(同好会)

クラブ名:岡崎ボディビル同好会(準加盟)
住所:岡崎市久後崎町堤下5-7 電話:0564-23-7827
代表:斎藤 久夫(指導員資格なし) 設立:平成21年6月17日

(2) 所属:福岡県連盟(同好会)

クラブ名:合気道清水塾ボディビル同好会(正加盟)
住所:北九州市小倉南区城野3-1-18 電話:093-901-0423
代表:清水 康助(二級指導員) 設立:平成21年9月5日

2. 要検討

(1) 所属:日本社会人連盟(クラブ)

クラブ名:キャンプハンセンボディビルクラブ(正加盟)
住所:金武町金武 キャンプ ハンセン 電話:098-892-5111
代表:城間 明(二級指導員) 設立:平成21年1月10日

(2) 所属:神奈川県連盟(クラブ)

クラブ名:ゴールドジム湘南神奈川(正加盟)
住所:藤沢市辻堂2-7-1 湘南パールビル3,4F 電話:0466-30-5353
代表:手塚 栄司(指導員資格なし) 設立:平成16年11月1日

(3) 所属:滋賀県連盟(クラブ)

クラブ名:ゴールドジム栗東滋賀(正加盟)
住所:滋賀県栗東市糺2-4-5 ウイングプラザ3F 電話:077-554-2255
代表:手塚 栄司(指導員資格なし) 設立:平成18年4月29日

3. 退会クラブ

(1) 鳥取県連盟	ワールドウイング	代表 小山裕史	退会
(2) 長崎県連盟	県北トレーニング室	代表 山口 学	閉鎖
(3) 秋田県連盟	AKITAマッスルジム	代表 工藤基次	閉鎖
(4) 京都府連盟	百万遍マッスルクラブ同好会	代表 成瀬規高	閉鎖

【第三号議案】 正会員の変更について

1. 石川県連盟より申請

石川県連盟正会員 (旧) 沢田利昭正会員 (新) 谷屋勝栄正会員
以上、第三号議案は全会一致で承認された。

【第四号議案】 専門委員会について

1. 環境委員会の新設について

JOCに環境委員会が設置されている。スポーツ界での国際動向、JOCへの活動報告もありJBBF内に環境委員会を設置することが検討された。具体的には啓発活動、ゴミの分別活動など専門知識・行政の経験がある磯野武夫茨城県連盟理事長の委員長就任が玉利齊会長より推薦され、全会一致で承認された。

- | | |
|-----------------------|-------|
| 2. ① 福岡県連盟より競技運営委員に推薦 | 中村 絵理 |
| ② 日本連盟より競技運営委員に推薦 | 白岩由理香 |
- 以上、第四号議案は全会一致で承認された。

【第五号議案】 規程の改定について

別紙のとおり第五号議案は全会一致で承認された。

【その他】 運営に必要な事項の検討及び報告

1. 加盟連盟の活動状況調査について

地方連盟規程で定めている選手権大会を開催せず、選手たちが大会に出場できない県がある。また、連盟での予算決算の報告、並びに役員報告も日本連盟にしていない連盟があり、確認のアンケートを出したが、回答の無い県連盟もあるので、アンケート結果を公表した。先ず第一段階としてブロック代表理事が回答の無い県連盟、大会を開催していない県連盟などとコミュニケーションをとることが全会一致で決議された。

2. 加盟クラブ実態調査について

今後実態調査を行うことが報告された。

3. 専門委員会の活動状況について

18ある専門委員会の中で委員会活動をしているのは少ないと説明された。専門委員会より年間活動状況報告を提出することが確認された。

4. (仮称)健康づくりの筋肉トレーニング指導者制度について

高齢者など健康を重視した筋肉トレーニングの指導者。

特に高齢者の筋肉トレーニングに対応するためには現在のボディビル指導者の名称では対応しにくいのではないかと、そこで東京大学の石井直方教授指導委員会委員長と相談し指導委員会原案を作る、原案の作成は磯野武夫理事が実務的なまとめ役として委員会に参画してもらうことが報告された。

5. 女子ボディビル選手権大会(フィットネス・ホデイフィットネス・健康美)について
日本社会人連盟の五十嵐清四郎理事より、フィットネス・健康美大会の更なる飛躍に向けてと題し、過去3年間のフィットネス・ホデイフィットネス・健康美の出場者の推移、カテゴリ別参加数などをグラフで解説し、改善案などの説明があった。
6. 全国高等学校選手権大会について
日本社会人連盟の五十嵐清四郎理事より、全国高等学校選手権大会の更なる飛躍に向けてと題し、過去3年間の出場者の推移、学校別参加数などをグラフで解説し、改善案などの説明があった。
7. 財源の強化について
マークの付いている認定商品を積極的に販売していくことが報告された。
8. 神奈川県東田義弘氏の平成 22 年度選手登録について
横田基地の大会に出場した東田義弘氏の選手登録承認願いが神奈川県連盟青田正順理事長より説明があり、承認された。
9. 東京連盟の須藤高峰選手について
他団体のマッスルフェスタの大会審査を行った須藤高峰選手についての状況確認を東京連盟が行うことになっているが、未だ報告並びに本人の誓約などが出ていないので再度東京連盟にて実態を調査するように磯村俊夫理事へ伝えられた。
10. ミスター(ミス)日本の道企画について
例年の企画であり日本連盟の企画として今年も実行することが説明された。
11. 選手権大会の正式名称の徹底について
県連盟大会での大会名の徹底については、ミスター日本、ミス日本などの大会名は副題として使用するのが良いが、大会名は選手権大会とすることが通知された。
12. アイアンマン(ウーマンズシェイプ)発刊について
女子の健康美、ボディフィットネス、フィットネスを普及させる為に別冊とし発刊された。今後継続的に刊行したいが反応を見てから判断したいのでJBBFに協力依頼が来ていることが報告され、玉利齊会長より内容は良く出来ていると説明があった。
13. 平成22年度日本選手権、日本ジュニア、全国高等学校選手権大会について
大阪連盟の塚本正会員より、10月3日に大阪メルパルクホールにて開催されることが報告された。
14. ドーピング委員会よりの中間報告について
本年度は48検体を行う予定で現在43検体を実施した。残りは日本選手権大会、並びに学連については第一段階として10月25日の全日本学生選手権のドーピングテストにおいてJBBFの傘下として受けることが決定した。その為に出場選手はJBBFに選手登録することが報告された。
15. 日本選手権・日本ジュニア・全国高等学校選手権大会について
大会運営マニュアルに基づいて、青田正順実行委員長より説明された。

16. 公益法人化について

JBBFとしては公益社団法人を目指して申請の準備をすすめていることが玉利齊会長より説明された。

17. 平成 22 年度主催大会開催主管連盟について

日本クラス別選手権(東京連盟)	7月25日(日)	東京葛飾シフオーニーヒルズ
ジャパンオープン選手権(愛知県連盟)	7月4日(日)	愛知県産業労働センター
ジャパンミックスペア選手権(愛知県連盟)	7月4日(日)	愛知県産業労働センター
オールジャパンミスフィットネス選手権(福岡県連盟)	8月8日(日)	北九州市学習センターホール
オールジャパンミスボディフィットネス選手権(福岡県連盟)	8月8日(日)	北九州市学習センターホール
日本クラシック選手権(福岡県連盟)	8月8日(日)	北九州市学習センターホール
日本女子チャレンジカップ選手権(日本社会人連盟)	8月1日(日)	東京品川きゅりあん
ミス21健康美大会(日本社会人連盟)	8月1日(日)	東京品川きゅりあん
日本マスターズ選手権(マスターズ委員会)	9月19日(日)	東京船堀タワーホール
日本選手権選手権(実行委員会・大阪連盟)	10月3日(日)	大阪メルパルクホール
日本ジュニア選手権(実行委員会・大阪連盟)	10月3日(日)	大阪メルパルクホール
全国高等学校選手権(実行委員会・大阪連盟)	10月3日(日)	大阪メルパルクホール

上記のとおり、平成 22 年度主催大会が決定された。

以上で総会を終了。